



idea

- ちょこっと紹介
- 地域事例トレーディングパーク
- いちのせき市民フェスタ 10
- ファシリテーション地域づくり実践塾
 - ① 事務局という仕事
 - ② 合意形成メソッド
- 10月イベント・ボランティア情報
- NPO 法人響生
- NPO 法人いちのせき子育てネット

idea(アイデア)

いちのせき市民活動センターNewsletter「idea」は市民活動がアイデアを持って NPO と行政や企業、市民との出会い(deai)の機会を創り出す事を目的とした情報誌です。センター情報をはじめ管内の市民活動団体情報や行政情報をお届けします。

Twitter はじめました^^ @center_i フォローよろしくお願いします☆



ちょこっと紹介

VIVALE 一関フットサルクラブ親睦会



9月22日(水)18時30分より Point1にて、VIVALE 一関フットサルクラブ親睦会を行いました。VIVALE 一関を応援していただくスポンサー企業の方々とチームの関係者などが集まったこの日は、クラブの報告をはじめ、チームの代表、監督、選手からはチームに対する思いや今後の抱負など、チームの活躍に向けた意気込みをスポンサーの企業に示す機会となりました。

監督の浅利真さんは「社会人と学生という様々な制約がある中で試合を行っていますが、みなさまから多大なるご支援を頂いているので心強い支えとなっています。一関のまちを元気にする＝みなさまへの恩返しだと考えており、一生懸命練習に励みます。」と今後のチームの活躍と地域社会との関係について語りました。

当日は一関ケーブルテレビで放映された「月刊Vivale」の上映会や懇親会も行い、参加したスポンサーとチームの関係者はお互いの交流と親睦を深めました。

．．．．．今後の VIVALE の試合予定．．．．．

◇◆◇岩手県リーグ◆◆◇

10月16日 10:15 VS ESPERANZA (東山総合体育館)

10月23日 14:45 VS ASTERISM (岩手県営体育館)

11月27日 14:45 VS D.M.E-Admirar(岩手県営体育館)



◆◇◆8月29日(日)開催◆◇◆

全国の地域事例を集めた日本初の試み。

「全国地域事例トレーディングパーク」を一ノ関駅東口交流センターで開催。全国から地域づくりに関する先進事例を一関に招致し、パワーポイント、写真、動画などの「視覚情報」の交換を行い、普段では接することのできない他地域の事例と実践者との交流を目的に昨年開催しています。

今回は岩手県内から4団体と東北・関東から6団体の全10団体に参加いただきました。

■岩手県

- 「やませデザイン会議」
- 「MORIOKA3rings」
- 「風、波デザイン」
- 「いわてNPO-NETサポート」

■宮城県

- 「Azuma-re」
- 「まちづくりNPOげんき宮城研究所」

■秋田県：「コミュニティ菓子工房 KIMIKO」

■山形県：「長井まちづくりNPOセンター」

■福島県：「喜多方蔵のまちづくり協議会」

■茨城県：「遊楽」

地域づくりを行う事例には知的財産としての価値があり、その取り組みを紹介する資料は、事例発表会などで無料で配られたりしますが、どんなコンサルタントよりも、大学の先生の資料よりもリアリティがあり、貴重な資料ではないでしょうか？

地域課題の解決のために失敗をしながら、色々悩み、辿り着いた事例には、そのプロセス、そこにかかった経費を考えると、事例価値は計り知れないものであると考えます。当事業においては、知的財産のばら撒きを止め、夫々の事例の価値を理解し、互いに認め合いながらブラッシュアップしていくためにも、資料に金銭的価値をつけることを目的としています。今回は、販売という形で資料をお譲りする団体様もいらっしゃる、目的に近づいたと感じています。

また、事例を持ち寄って1年ぶりに会う期待や楽しみがあり、当事業から「新しいネットワーク」が生まれつつあります。互いの事業に刺激を受けて、1年後に再び一同に会うことが楽しみです。

ご協力いただいた団体の皆様、ありがとうございました。



地域事例トレーディングパークと同時開催！

いちのせきの NPO をつなぐネットワーク。

一関駅東口交流センターにて開催した「いちのせき市民フェスタ 10」には一関市内から19の団体が参加し、「地域おこし」「子ども」「環境」「福祉」など異なる分野で活動する団体が様々な方法で活動の周知を行い、当日訪れた来場者と交流を深めました。

市民活動団体は「活動によってよりよいまちをつくる」という「目的」を共有していますが、「環境」「福祉」「子ども」など活動領域の差異によって、団体間における内容、意志、ノウハウ、手法などを共有する場がありませんでした。そこでインアーチでは、市民活動団体同士の交流とネットワーク形成をするという目的で開催しており、市民フェスタの団体内における恒例行事として定着の様子が伺えます。

当日、各団体のブースでは様々な魅力あふれる出展がなされ、かき氷、そばなどの屋台、手ぬぐいアート、レスキューロープ、トランポリン、発明品などの体験、衣料や雑貨などのフリーマーケット、新鮮な食材を加工した商品の販売、ちゃの病院、かき氷、ラー油そば、など魅力あふれるブースを提供しました。

参加団体は市民フェスタの開催に向け、当日の出展内容の協議、インアーチ全体会における会議、現地視察を重ねており、市民フェスタはますます「市民の、市民による、市民のための」ものに近付いています。

様々なアトラクションなどを通して、市民と市民活動団体とのふれあいが生まれ、また会場での展示物、パンフレット、体験コーナーなどを通して活動内容に興味を持ってもらう事ができます。これらの「交流」と「周知」をきっかけにして、訪れた市民に対する「情報」の発信と、訪れた市民からの意見や感想などの「情報」の受信が行われ、真活動への参加を促進することができます。

また、今年はイベント会場に一関市が管理する「一関駅東口交流センター」を利用しました。行政、市民活動団体、企業(JR 一関駅)の協力によって実現が可能となり、当日スタッフ証を使用して実験的に行った東西通路の自由な通り抜けは、一関駅における「東西通路の使用法」に関する一つの提案になりました。

今年で6回目の開催となる市民フェスタの質を向上させるためにも、市民活動団体による情報の主体的な受信、発信、および共有の促進が必要であり、今回受けた刺激をもとに、市民フェスタとインアーチの活動をさらに発展させていくことが今後の課題です。

最後になりましたが、前日までの打ち合わせ、前日準備、当日の準備と撤去作業など、すべて参加団体による協力のもとで開催することができたことに深く感謝しています。



「しんどい」事務局の仕事を「やりがい」に変えるスキル。

最重要のネットワーク形成

「ファシリテーション地域づくり実践塾事務局講座」では、「事務局スキルの習得」を目的に約2時間の講習を開催しています。

9月7日(火)は、おおさき地域創造研究事務局長の小玉順子さんを講師に迎え、それぞれがイメージする「事務局像」に視点を当て、内容の記入と発言による事務局像の共有を行いました。事務局の有るべき姿のイメージと共有によって、事務局の役割と事務局の仕事をするために必要なスキルが明らかになります。

講師の小玉さんは、「事務局の仕事はファシリテーターそのもの」と事務局の仕事とファシリテーターの役割との関係を語ります。

また、おおさき地域創造研究会、感覚ミュージアムにおける経験から「ネットワーク」の重要性と事務局の仕事の魅力について触れ、先駆的な活動を続けるためには、「元気の源を焚き続ける」ことが必要であり、そのためのヒントを共有し、活動に工夫を取り入れることで、持続的な活動につなげることができます。

「事務局の役割」として挙げた「ファシリテーター」としてのスキルは、「ネットワーク形成」に欠かせない能力であり、生み出されるネットワークは事務局の仕事の魅力でもあります。

仕事内容の具体化と共有

研修の後半ではグループごとに分かれ、仕事内容の具体化と共有を行い、発表による全体での共有を行いました。各グループでは事務局の仕事話し合いで列挙し、発表をすることで仕事内容を共有することができます。

事務局の仕事の重要性を再認識するとともに、それらの実務的な仕事に対して抱く「しんどい」という感情を「やりがい」に変えていくためのスキルとして「人と人をつなぐファシリテーターとしてのスキル」があります。ネットワーク形成によってもたらされる人と人との絆や相手に喜んでもらえる喜びを「やりがい」に結び付けることが非常に重要です。

今回の講座で学んだ「事務局スキル」と「ファシリテーションスキル」との関係性を踏まえ、次回の講座ではより実務的な内容に視点を当て、講座を開催します。

10月5日(火) 19:00~21:00

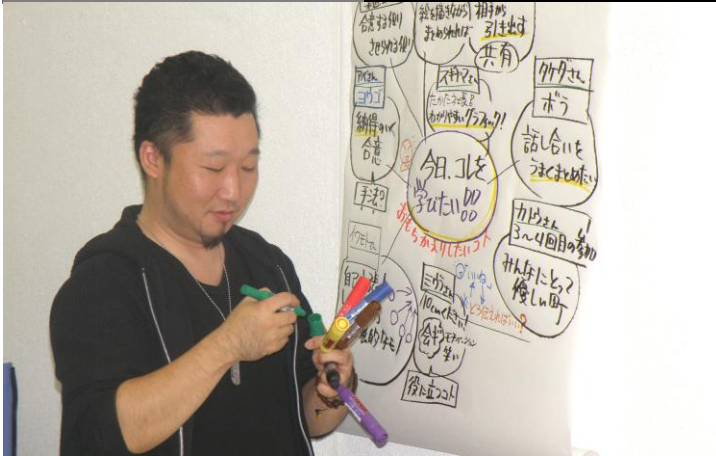
「事務局スキル②:事務局の実務的な話」

講師:小玉 順子さん

(大崎地域創造研究会)

【内容】

「活動とは事務なり」とはとってもそこに行き着くまでが大変と思っているあなた！少しでも文明の利器を活用して効率アップさせましょう！内外から信頼を得ていくためのポイントをご紹介します。



「ファシリテーショングラフィック」を、ライブで。

共有化のための視覚化

9月25日(土)13時より開催した「ファシリテーション地域づくり実践塾」では、「合意形成メソッド」をテーマに、話し合いを建設的で効率的に変化させる手段としての「ファシリテーショングラフィック(話し合いの内容をその場で板書し、話の全体像を可視化する技術)」に視点を当て、研修を行いました。

「今日とはとにかく書きましょう」という講師の後藤さんの言葉通り、「書く」ことが中心となり、グラフィックに使用する「マーカー」の色に関する注意点をはじめとして、可視化の際に必要な「要約」「分類」などの考え方に視点を当てています。「ファシリテーショングラフィック」を実際に体験するために、はじめにA3用紙にマス目に沿って自己紹介を記入し、「褒める」ことに視点を当てたフィードバックを体験します。

■4人グループでの議論

まずは、あるテーマについてグループごとに4人で話し合い、一人が話し合いの内容を紙に書いていく「グラフィッカー」になります。このとき、出た意見をいくつかのグループに「分類」することで、自由に出された様々な意見を整理することができます。グラフィックによって可能になった「思考の『可視化』と『共有化』」は議論の「収束」である「構造化」に必要不可欠です。

手段としてのフグラフィック

■8人グループでの議論

次に、あるテーマについてグループごとに8人で話し合い、一人がファシリテーター、二人がそれぞれグラフィッカーになります。グループごとに自由に意見を出し合い、設定されたテーマについて時間内に結論を出すために、ファシリテーターとグラフィッカーがそれぞれの役割を体験します。「グラフィック」には書く人の個性が表れるため、どのようにまとめるか、描くかが重要になります。

■「褒める」ことに視点をあてたフィードバック

「相手を書いたものにコメントをする」という活動では、相手のグラフィックに対する「良い点」を書きこむことで、「褒める」ことに視点を当てたフィードバックが可能になります。

10月23日(土) 13:00~17:15

「コミュニケーションスキル」

講師：後藤 真さん

(ジン・リキファシリテーション代表)

【内容】

自分の思いを表現する、意見を伝える、相手を尊重して受け入れる、相手の意見を聴く、といった一連のプロセスがスムーズに進行するよう、あらためて自分自身の対人スキルに磨きをかけます。

10月		イベント・ボランティア情報				
日 (10/31) ⑱	月	火	水	木	金 1	土 2 ① ② ③
3 ④	4	5 ⑤ ⑥	6	7	8	9 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
10 ⑪	11	12 ⑫	13	14	15 ⑬	16 ⑭
17	18	19	20	21	22 ⑮	23 ⑯ ⑰
24 ⑱ ⑲	25	26 ⑳	27	28	29	30 ㉑ ㉒

No① 創立5周年記念講演会「心は聴いていなかった」
 主催 NPO 法人地域ふれあいステーションひだまり
 日時 10月2日(土)14時～16時
 場所 胆沢地区勤労者教育文化センター
 内容 IBC アナウンス学院 前田正二氏による講演会
 料金 無料
 電話 0191-47-3711

No② 地域コーディネーター養成講座
 主催 おおさき地域創造研究会
 日時 10月2日・29日13時～17時30分(各2講座)
 場所 大崎市市民活動サポートセンター3階
 対象 地域づくりを担っていく自治組織、NPO、行政の方
 料金 1講座500円
 電話 0229-22-9590

No③ 住宅祭
 主催 住宅祭実行委員会
 日時 10月2日(土)・3日(日)10時～16時
 場所 一関市総合体育館(ユードーム)
 内容 展示、体験、講習会、イベント、相談会など
 料金 入場無料

No④ いものこ会
 主催 (特)いちのせき子育てネット
 日時 10月3日(日)10時～13時
 場所 磐井川河川敷公園 山目側
 持物 おにぎり、おわん、おはし、おでかけ用品
 料金 300円(実費。大人一人当たり)
 電話 0191-26-6400(千田)
 募集 調理、片づけのボランティアを募集しています。

No⑤ ファシリテーション地域づくり実践塾
 主催 いちのせき市民活動センター
 日時 10月7日(火)19時～21時
 10月25日(土)13時～17時15分
 場所 Point1
 内容 事務局講座(7日)ファシリテーション講座(25日)
 料金 25日(土)の講座に参加の方は1000円
 電話 0191-26-6400(いちのせき市民活動センター)

No⑥ てんとう虫教室(障害者アート交流受託事業)
 日時 10月5日(火)10時～15時
 10月16日(土)9:30～12:00(予定)
 場所 川崎公民館研修室
 場所 5日:調理実習と遊書 16日ウォーキング&スケッチ
 持物 5日:エプロン、三角巾、おにぎり、お茶代(50円)
 16日:昼食、運動しやすい服装、運動靴、ぼうしなど
 電話 0191-43-4733(木村または佐藤)

No⑦ アロマワークショップ
 主催 Point1
 日時 10月9日(土)13時30分～15時
 場所 Point1(新鮮館おおまち向かい)
 内容 アロマグッズ製作体験など(ルームフレッシュナー)
 料金 1000円
 電話 0191-26-6400(いちのせき市民活動センター)

No⑧ 室根高原牧場のコンサート
 主催 室根総合開発株式会社
 日時 10月9日(土)OPEN17時 START17時30分
 場所 室根高原 牧場のレストラン
 内容 松本哲也をゲストに招いてのコンサートです
 料金 前売り2000円 当日2500円
 電話 0191-64-3888 (info@muronet.co.jp)

No⑨ あいぽーとキッズ&ジュニアリバーくらぶ
 主催 北上川交流会館「あいぽーと」
 日時 10月9日(土)・24日(日)10時30分～12時
 場所 一関遊水地記念緑地公園 炭焼き小屋
 内容 炭焼き体験、炭工作、薩摩芋収穫、焼き芋体験
 持物 30円 運動服、帽子、マスク、飲料水
 電話 0191-26-0077(小学校3年生以下保護者同伴)

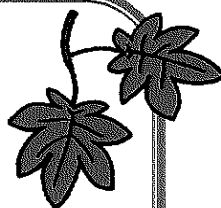
No⑩ キノコ収穫体験
 主催 NPO 法人里山自然学校はずみの森
 日時 10月9日(土)
 場所 はずみの里
 内容 きのこの収穫
 持物 おにぎり、飲み物、軍手、雨具、ぼうし、長袖、長ズボン
 料金 300円
 電話 0191-82-3857(小野寺)

一関の街をキレイにしよう!

～きれいな街で、自分の秋を見つけませんか!～

清掃活動の参加者、募集中!

- 実施日時 10月9日(土)
- 清掃時間 11:00～12:00 (出発式10:50～)
- 集合場所 新鮮館おおまち前(テント・のぼりが目印)
- 参加方法 事前申込は不要。手ぶらでお越しください。
清掃ツールは当日受付にてお渡しいたします。
ご家族お揃いでのお越しをお待ちしています。



◆清掃エリア 大町、八幡町、駅前周辺
◆主催 JT

- No⑪ みちのく千厩赤ちゃん相撲大会
主催 愛宕花相撲保存会
日時 10月10日10時～14時30分
場所 千厩町愛宕神楽殿
内容 子どもの健やかな成長を願って行う相撲です。
料金 無料
電話 0191-52-2054(永沢)
- No⑫ ベビーサイン体験会
主催 日本ベビーサイン協会
日時 10月12日(火)10時20分～11時30分
場所 一関公民館4階和室(一関文化センター内)
内容 映像や講習でベビーサインを体験します。
料金 500円(おみやげ付)
電話 080-1654-4220
- No⑬ Live at donque
主催 donque ドンク(一関大町7-26)
日時 10月15日(金) OPEN18:30 START19:30
場所 donque ドンク(一関大町7-26)
内容 ジャズトリオ「Trisonique」によるピアノ等のジャズ演奏
料金 4000円(ワンドリンク)
電話 0191-23-0509
- No⑭ 猿跳古道の散策
主催 NPO法人はずみの里
日時 10月16日(土)7時20分～15時
場所 はずみの里(現地集合の場合は真湯コテージに9時)
内容 猿跳古道の散策
料金 300円
電話 0191-82-3857(小野寺)
- No⑮ 一関地方産業まつり(商工祭)
主催 一関地方産業まつり実行委員会
日時 10月22日(金)10時～16時
10月23日(土)・24日(日)9時～16時
場所 一関文化センター体育館
内容 地場産品バザール、お楽しみ抽選会など
料金 入場無料 電話 0191-21-8412

- No⑯ しょうがい者乗馬会
日時 10月24日(日)10時～12時
場所 佐々木牧場(花泉町金沢字有壁沢13-1)
内容 馬とこどもとのふれあいです。ボランティアも募集。
料金 無料
対象 しょうがいをもつこども、馬に興味のある方。
電話 0191-82-5584
- No⑰ 「シルバーピカソ教室・スケッチ交流」
日時 10月26日(火) 10:00～15:00
場所 川崎公民館 研修室
内容 講師に洋画家の方をお迎えしてスケッチをします。
料金 参加費500円
対象 65歳以上の方
持物 昼食、野外スケッチに必要なもの。
画材・画用紙(はがき～F3)は準備しています。
電話 0191-43-4733(木村または佐藤)
- No⑱ ふるさと学習院
主催 NPO法人一関文化会議所
日時 10月30日(土)13時～15時30分
場所 一関市総合福祉センター3階会議室
内容 「続日本紀」による「大伴駿河麻呂」の検証
料金 1200円(当日会場で支払い)
電話 0191-32-4333
- No⑲ 一関地方産業まつり(農業祭)
主催 一関地方産業まつり実行委員会
日時 10月30日(土)・31日(日)10時～16時(31日～15時)
場所 ユードーム(一関市総合体育館)遊水地緑地公園
内容 農産物品評会、農産物直売、屋台村など
料金 入場無料
電話 0191-21-8427
- No⑳ そろばん学習 体験学習会
主催 NPO法人全国地域学習振興会
日時 (土日祝除く)16時～17時
場所 認定教場*小野寺塾指導ネットワーク
内容 そろばんの体験学習会を行います。
料金 無料 電話 0191-23-5798(小野寺)

志縁団体紹介

NPO 法人響生



NPO 法人響生(ひびき)の「響生」という名前について、響生公式ホームページ「ひびきてちょう」には、つぎのような説明があります。(URL:<http://hibiki-techo.net/>)

【「響」には心に伝わるという意味が、「生」とは生活するという意味があります。私たちは、響生の利用者の方々に心が伝わる(響く)サービスを提供し、利用者の方々とそのご家族が、お住まいの地域で安心して豊かに暮らして(生活して)いけるお手伝いをさせていただきたいと考えております。】

このような願いに基づき、しょうがいのある児童に対し、日常生活の基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う児童デイサービス『リトル・ピース』、音楽や楽器を利用して、心や身体にしょうがいを持った方とコミュニケーションを図ったり、発達にしょうがいのある子の自発的な動きを引き出す『音楽療法』、利用者の方を一時的に支援する『レスパイトサービス』の事業を行っています。

響生では去る 9 月 5 日(日) 10 時より、「平成 22 年度一関地域おこし事業」として採択されたアートワークショップ「ライン ～つなぐ・つながる・つなげる～」を、prop の那須賢輔さんを講師に迎え開催しました。そのなかで、響生を利用する子どもたちと地元の小学生を対象にした美術によるコミュニケーションに視点を当てた活動を通して、「いろんな色、模様が線になり交わっている。家族、先生、友達といろんなところで仲良くまじわっていこう」と大切なメッセージを伝えました。

志縁団体紹介

NPO 法人いちのせき子育てネット



NPO 法人いちのせき子育てネットは、9 月 26 日(日) 10 時 30 分より、一関市民文化センター体育館にて、「小さい子のためのうんどうかい」を開催しました。初めての開催となった今回の行事には、総勢でおよそ 150 人の小さい子とママ・パパが訪れ、広い体育館を最大限に活用して数々のアトラクションや競技を行いました。当日はピンクチームとブルーチームに分かれての「うんどうかい」となり、市内の高校生もボランティアとして運営を行いました。代表の岩渕さんは「日曜日はパパ広場の活動日でもあり、今日は多くのお父さんにも参加していただけたようでよかった。」と語りました。

「子育て中の母親を孤立させず、地域で母子を支えていこう」という目的で平成 17 年に開設したおやこ広場は、保育ボランティアの受け入れやパパ広場、子ども服おさがり広場、芋の子会の開催など、多くの子どもと子育て中の母親、父親に楽しんでもらえるような企画を行うなど、積極的な活動を続けています。

新鮮館おおまちの中にある「おやこ広場」には、毎日多くの子どもと子育て中のママ・パパが訪れ、賑やかな時間を過ごしており、子どもの目線を大切にしたい毎日の活動や季節ごとの様々な催しをきっかけに、親同士の交流も広がるきっかけの場となっています。

いちのせき市民活動センター 月曜日～土曜日 10:00～19:00 (祝日・年末年始を除く)

〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29 新鮮館おおまち内 Tel&Fax 0191-26-6400 e-mail